

学校給食のトウモロコシ、今年も無事に納品が終わる

7月18日(火)、学校給食用のトウモロコシを給食センターに納める日。早朝6時から穫り入れを始めました。文字通り朝採りトウモロコシ。南田原、佐保姫両圃場とも順調な仕上がりで、上々の出来具合となりました。

合計600本のトウモロコシを給食センターに運び込みました。給食センターでは皮むき、選別をしました。剥きたてのトウモロコシは甘い香りを漂わせて、早速調理室に運び込まれました。トウモロコシの給食準備には他の生産者からも納入があり、今年は1,250食の給食が準備されるということでした。

「地産地消・朝採り野菜を味わう」という食育の一環で行われているトウモロコシの給食。今年も笑顔がはじける昼食の時間になりますように。

●朝日が畑に差し込み始めました



●荒皮剥きと検品



●給食センターでは、きれいな実だけにして再度検品をして、調理かごに入れて行きます。ここでもトウモロコシの甘い香りが漂います。



(by 福岡利昭)